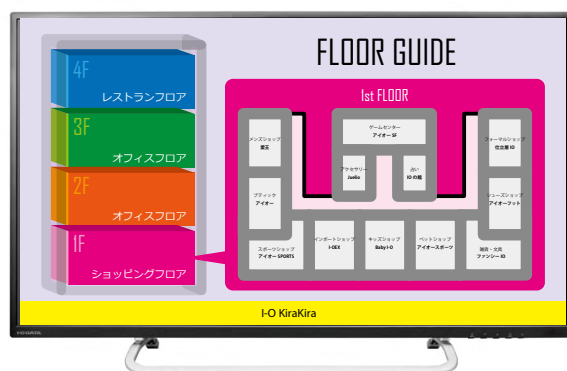


画面で見るマニュアル

デジタルサイネージアプリ 『時間割看板』

本アプリは、静止画や動画を表示するサイネージの自動起動やパソコンの自動シャットダウンなどを補助します。



本アプリはインストールせずに使用できます

ダウンロードした実行ファイル（時間割看板.exe）を起動してください。

ただし、本アプリで使用するデータを保存するためのフォルダーが別途存在するため、本アプリと同じフォルダーに保存してご使用ください。

INDEX

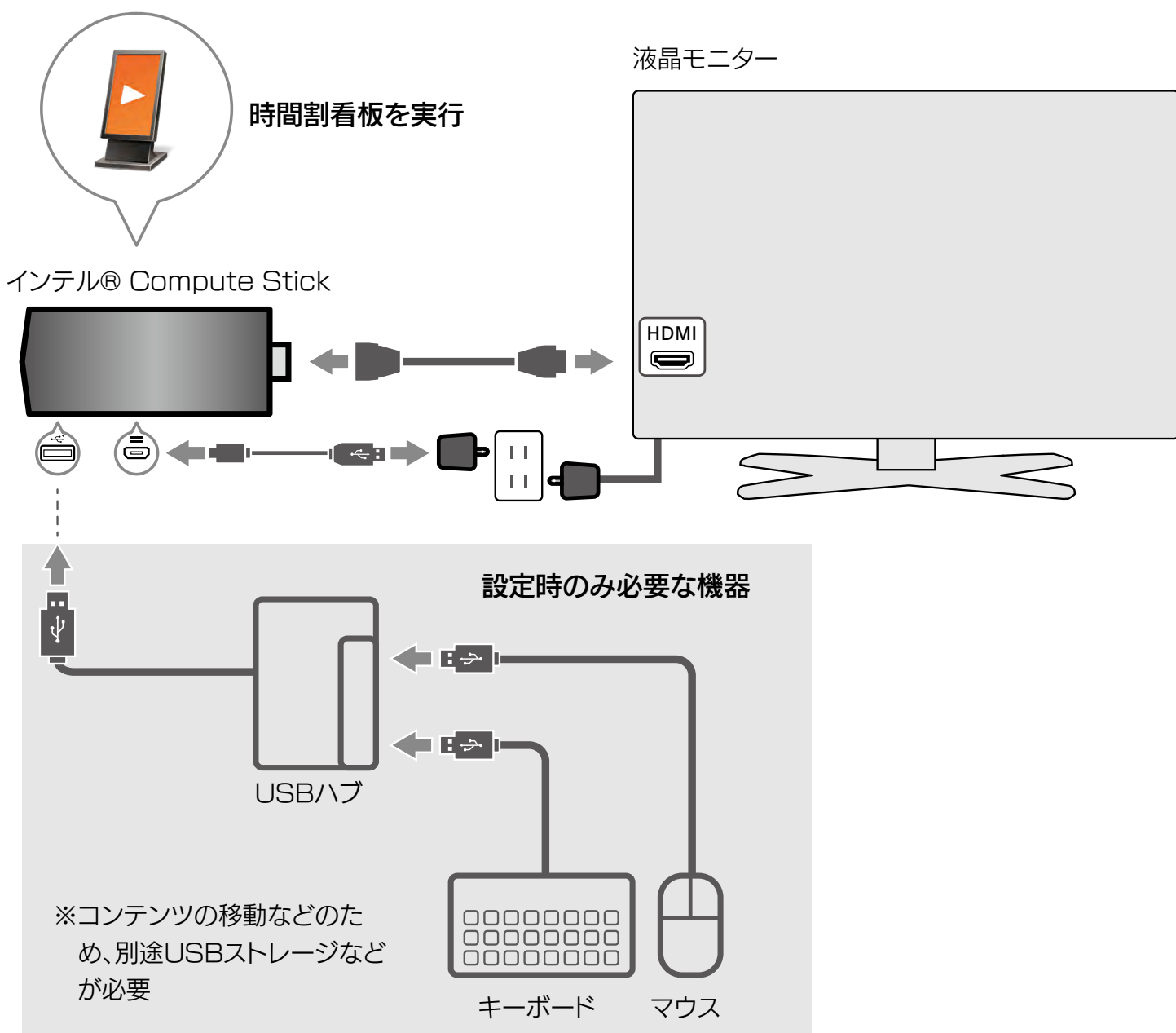
本アプリの使用環境.....	2
コンテンツを準備する.....	3
初期設定する.....	4
スケジュール設定をする.....	5
スケジュールを実行する.....	8
画面の詳細.....	9
困ったときには.....	11

本アプリの使用環境

本アプリのご利用には、以下のような機器構成が必要になります。

Windows パソコン	Windows 10(32/64 bit) Windows 8.1(32/64 bit)
モニター	4K (3840 × 2160) まで ※再生能力はパソコンの性能に依存します。 ※インテル® Compute Stick を使用する場合は、HDMI 端子が必要です。
周辺機器	設定時に、マウス、キーボードが必要です。 ※インテル® Compute Stick を使用する場合は、USB ハブが必要です。

システム構成例：インテル® Compute Stick をご利用の場合



コンテンツを準備する

サイネージで表示するコンテンツを準備します。

以下の形式のコンテンツを、本アプリを実行するパソコン内の任意のフォルダーに保存します。

対応コンテンツ

以下のファイルに対応しています。

写真・イラスト	.jpg .png .gif .bmp
動画	.asf .wmv .wm .avi .mp4 .m4v .mp4v .m2ts .ts .m2t

※お使いの環境（コーデック）によっては、正しく再生できない場合があります。







※動画再生については、パソコンの性能に依存します。

コンテンツの保存方法

本アプリで使用するコンテンツはひとつのフォルダーにまとめて保存してください。

●フォルダー構成例

- 📁 content ← 本アプリから参照するメインフォルダー（初期設定で指定します。）
- ① 📁 image ← スライドショー表示の静止画ファイルをまとめたフォルダー
- ② 📁 movie ← 連続再生の動画ファイルをまとめたフォルダー
- ③ 🖼️ image1.jpg ← 単独表示の静止画ファイル
- ④ 🎬 movie1.mp4 ← 単独表示の動画ファイル

静止画を単独表示する	上記③のようにメインフォルダー直下に保存します。	
動画を単独表示する	上記④のようにメインフォルダー直下に保存します。	
静止画をスライドショー表示する	上記①内のフォルダー下に表示させる静止画を保存します。 ファイル名順に表示しますので、右のように ファイル名に再生順の番号などをつけて保存します。	 image1.jpg  image2.jpg  image3.jpg
動画を連続再生する	上記②内のフォルダー下に表示させる動画を保存します。 ファイル名順に表示しますので、右のように ファイル名に再生順の番号などをつけて保存します。	 movie1.mp4  movie2.mp4  movie3.mp4

静止画と動画が混在したフォルダーの場合

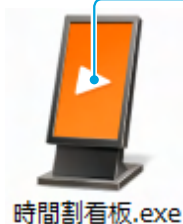
●静止画と動画を混在しての連続再生はできません。

静止画と動画が混在したフォルダーを指定することはできますが、指定の際にどちらを表示するかを選ぶ必要があります。

静止画と動画の連続再生をおこなう場合は、細かくそれぞれのスケジュールを組むか、静止画部分を含めた動画を作成するなどして実現できます。

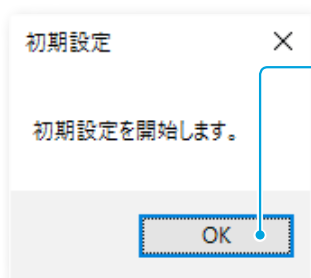
初期設定する

1



[時間割看板] を起動する

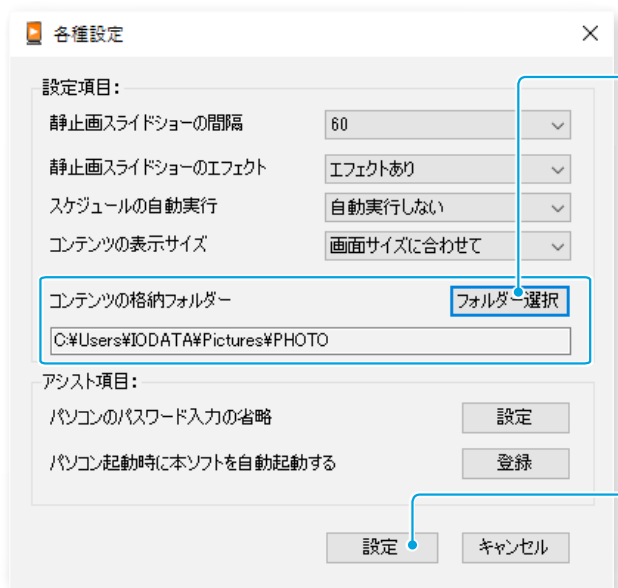
2



[OK] をクリック

※初回起動時のみ表示されます。

3



①クリックして、コンテンツのあるフォルダーを選択

※ 2 階層までのフォルダーに保存されているコンテンツが登録されます。

※そのほかの設定項目については、[【各種設定（初期設定）画面】（10 ページ）](#)を参照ください。

②[設定] をクリック

これで初期設定は完了です。

次に、スケジュール設定をおこないます。次ページへお進みください。

スケジュール設定をする

コンテンツを表示させるスケジュールを設定します。

1



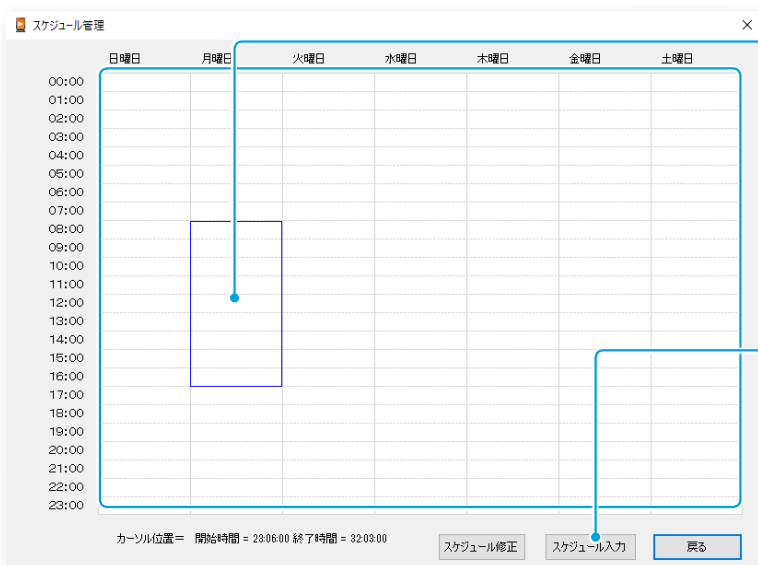
[時間割看板]を起動する

2



[スケジュール管理]をクリック

3

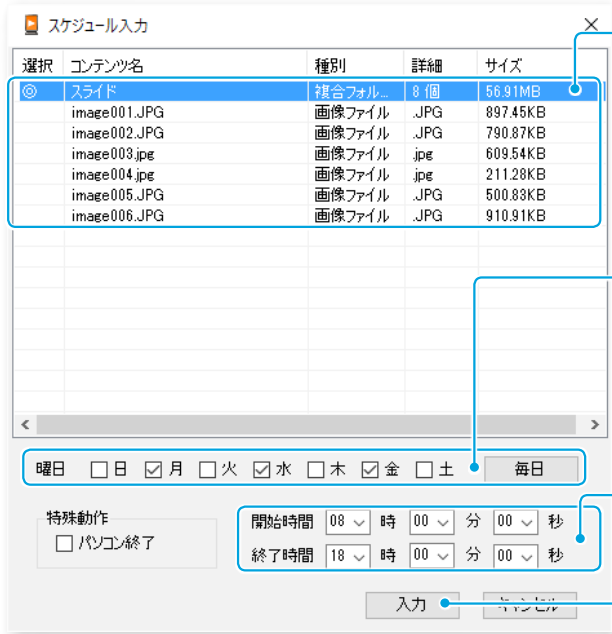


①マウスをドラッグして、コンテンツを表示させる時間を選ぶ

※ 30分単位で選べます。下の [カーソル位置] で選んでいる時刻が分かります。

②[スケジュール入力] をクリック

4



①表示させるコンテンツを選ぶ

※一度に複数のコンテンツは選択できません。
※選択されたコンテンツには◎が表示されます。

②実行する曜日を選ぶ

※ [毎日] をクリックすると、全曜日にチェックがつきます。

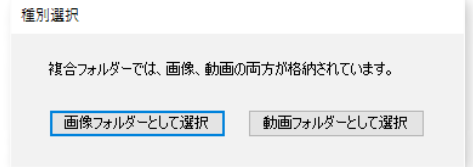
③実行する正確な時間を設定

※ 24 時間制で入力します。

④[入力]をクリック

静止画と動画が混在したフォルダーを指定した場合

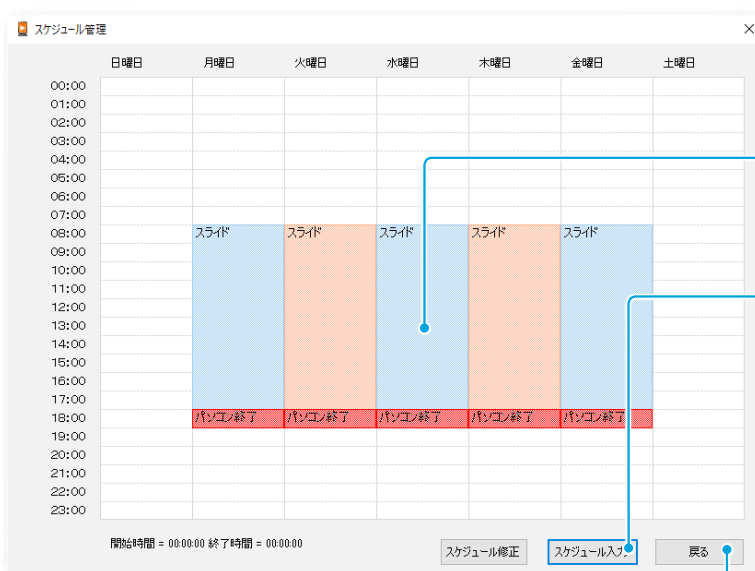
●右の画面が表示されますので、どちらを表示させるかを選びます。



【特殊動作】について

パソコン終了 [開始時間] で設定した時刻にパソコンをシャットダウンします。

5



①設定されたことを確認

②他のスケジュール設定をおこなう場合は、手順3以降を繰り返す

※各曜日で 50 件まで作成できます。

③[戻る] をクリック

以上で、設定は完了です。

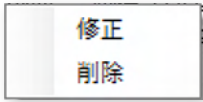
スケジュール設定されていない時間帯について

スケジュール設定されていない時間帯は、コンテンツが表示されずに黒画面の状態になります。

スケジュールの修正・削除について

[スケジュール修正] をクリックすると右の画面が表示されます。

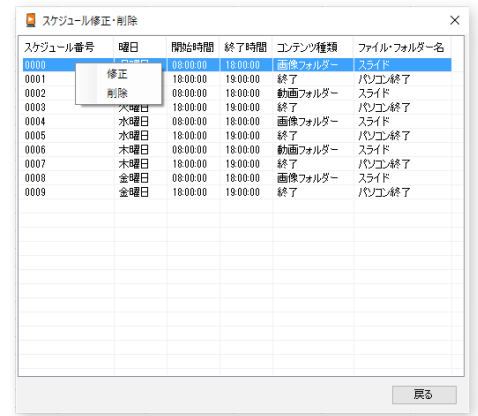
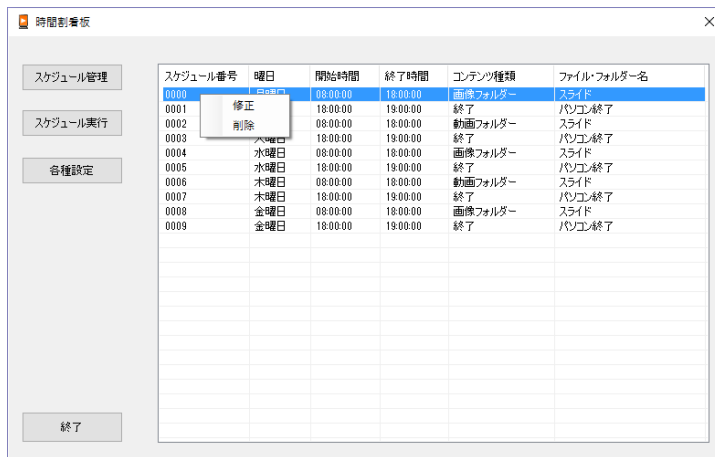
修正や削除するスケジュールを右クリックすると以下のメニューが表示されます。



修正する場合は [修正]、削除する場合は [削除] をクリックします。

※修正時、曜日の変更はできません。曜日を変更する際は、変更するスケジュールを削除し、再度スケジュール設定してください。

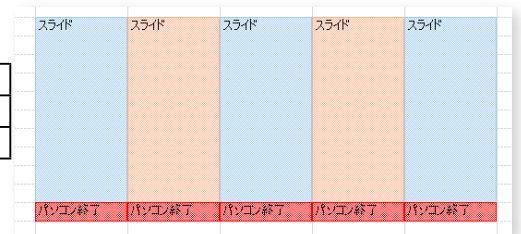
メイン画面でも、スケジュールを右クリックでメニューが表示されます。



スケジュール管理の色について

表示される色には以下の意味があります。

オレンジ色	動画再生
青色	静止画表示
赤色	パソコン終了 (シャットダウン)



スケジュールを実行する

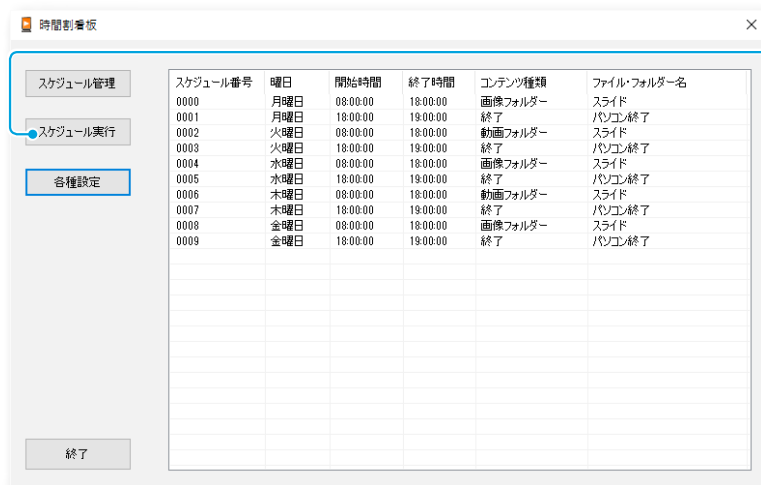
スケジュール設定が完了したら、スケジュールを実行します。

1



[時間割看板]を起動する

2



[スケジュール実行]をクリック

以上で、スケジュールにあわせて実行されます。

スケジュール実行中の操作

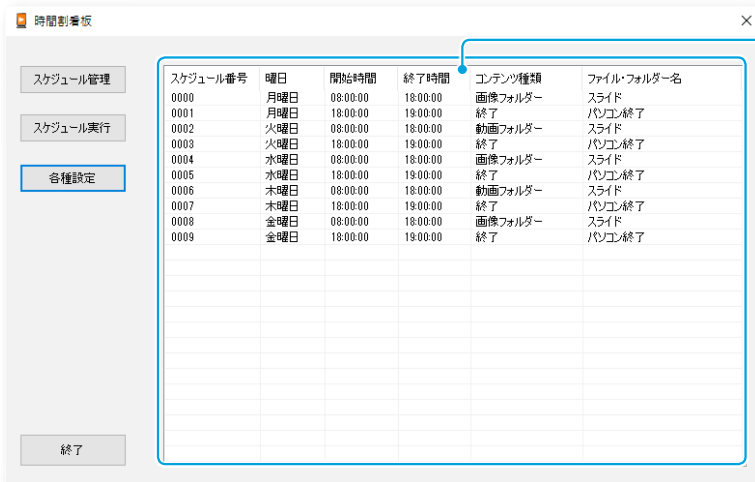
- コンテンツの実行状態では、マウス操作などは受け付けません。
パソコンの操作を再開する場合は、キーボードの [F2] を押してください。
- コンテンツ実行中に Windows アップデートの自動実行などをしないために、スケジュール実行する前にあらかじめネットワーク接続をおこなわないようにしてください。

動作履歴 (ログ) を確認する

[dataDir] フォルダー内に、ログファイルが保存されます。ファイル名は日付でつけられます。
スケジュール実施日より8日以上古いログファイルは自動的に削除されます。

画面の詳細

メイン画面



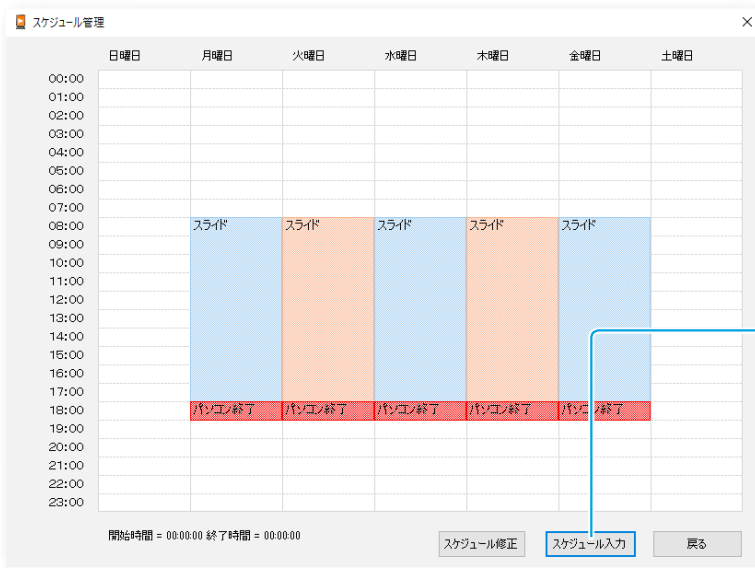
▼スケジュールリスト

スケジュール番号	実行順に番号がつけます。
曜日	実施する曜日です。
開始時間	実施する時刻です。
終了時間	終了する時刻です。
コンテンツ種類	コンテンツの種類です。
ファイル・フォルダ名	コンテンツのファイル名またはフォルダ名です。

▼左のボタン

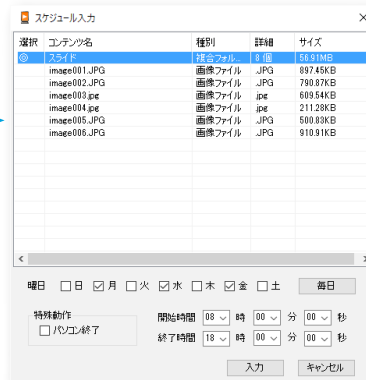
スケジュール管理	スケジュールを設定します。(下を参照)
スケジュール実行	設定したスケジュールを実行します。
各種設定	本アプリの動作設定をします。(【各種設定(初期設定)画面】(10ページ)を参照)
終了	クリックすると、本アプリを終了します。

スケジュール管理画面



現在のスケジュール実行予定を表示します。

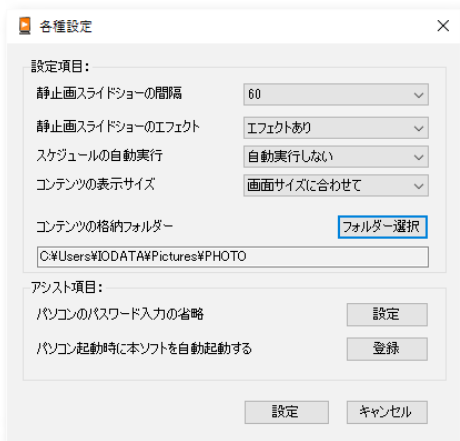
マウスをドラッグすると、時間が選択できます。その上で「スケジュール入力」をクリックすると、スケジュールが入力された状態で、「スケジュール入力」画面が表示されます。



▼スケジュール管理画面

スケジュール修正	設定済みのスケジュールを修正します。(【スケジュールの修正・削除について】(7ページ)参照)
スケジュール入力	スケジュール入力画面を開きます。(【スケジュール設定をする】(5ページ)参照)
戻る	メイン画面に戻ります。

各種設定（初期設定）画面



本アプリの動作を設定できます。
設定値を選択したら、[設定] をクリックします。
設定を反映しない場合は、[キャンセル] をクリックします。

設定項目	<p>静止画スライドショーの間隔</p> <p>静止画スライドショーのエフェクト</p> <p>スケジュールの自動実行</p> <p>コンテンツの表示サイズ</p> <p>コンテンツの格納フォルダー</p>	<p>静止画フォルダーを表示する場合の表示間隔を設定します。(初期値：60秒)</p> <p>エフェクトありの場合は、静止画ファイル、静止画フォルダーの表示で、フェードイン、フェードアウトのエフェクトをおこないます。(初期値：エフェクトあり)</p> <p>本アプリを起動したらメニュー画面で入力待ちにならずに、スケジュールを実行します。(初期値：自動実行しない)</p> <p>[実サイズで表示・再生]の場合は、実サイズで表示されます。 静止画が画面より小さい場合は、余白部分は黒で表示します。大きい場合ははみ出した部分は表示されません。 [画面サイズに合わせて]の場合は、大きい場合も小さい場合も画面サイズに合わせて縮小、拡大して表示します。</p> <p>本アプリで使用するコンテンツを保存しておくフォルダーを選びます。 ※ 2階層までのフォルダーに保存されているコンテンツが登録されます。</p>
アシスト項目	<p>パソコンのパスワード入力の省略</p> <p>パソコン起動時に本アプリを自動起動する</p>	<p>[設定] をクリックすると、以下の Windows のユーザーアカウント設定画面を開きます。以下の手順で、パソコンログイン時のパスワード入力を省略します。 ※ Windows の設定を変更します。</p> <p>①[ユーザーがこのコンピュータを...]のチェックを外す</p> <p>②[OK] をクリック</p> <p>③確認を含めて2ヶ所にパスワードを入力</p> <p>④[OK] をクリック</p>
	<p>パソコン起動時に本アプリを自動起動する</p>	<p>次回からパソコンを起動したら、本アプリを自動実行します。</p>

困ったときには

「コンテンツ、スケジュールのデータがありません」と表示される

本アプリ起動時に、スケジュールやコンテンツを格納するフォルダーが見つからない場合に表示されます。

自動的にフォルダーを作成しますので、次回からは表示されません。

「コンテンツが選択されていません」と表示される

スケジュール入力時にコンテンツを選ばずに [入力] ボタンをクリックすると表示されます。

表示するコンテンツを選択してください。

「スケジュールが重複しています」と表示される

スケジュール入力時に、他のスケジュールと時間が重なっている時に表示されます。

開始時間、終了時間を他のスケジュールと重ならないようにしてください。

「曜日が選択されていません」と表示される

スケジュール入力時に、曜日がひとつも選ばれていない場合に表示されます。

曜日を選択してください。

パソコンが起動しない（起動したらすぐにシャットダウンしてしまう）

[パソコン終了] の時間と重なってしまうため、パソコンを起動したら直ちにシャットダウンしてしまう状態になっています。

この場合、Windows の起動動作が始まってから [SHIFT] キーを押しつづけることにより、シャットダウン動作を中断できます。

スケジュールを削除したい

[スケジュール修正] から削除できます。

[【スケジュールの修正・削除について】 \(7 ページ\) 参照](#)

コンテンツが拡大されて表示されてしまう

以下の手順で、Windows のディスプレイの設定を確認してください。

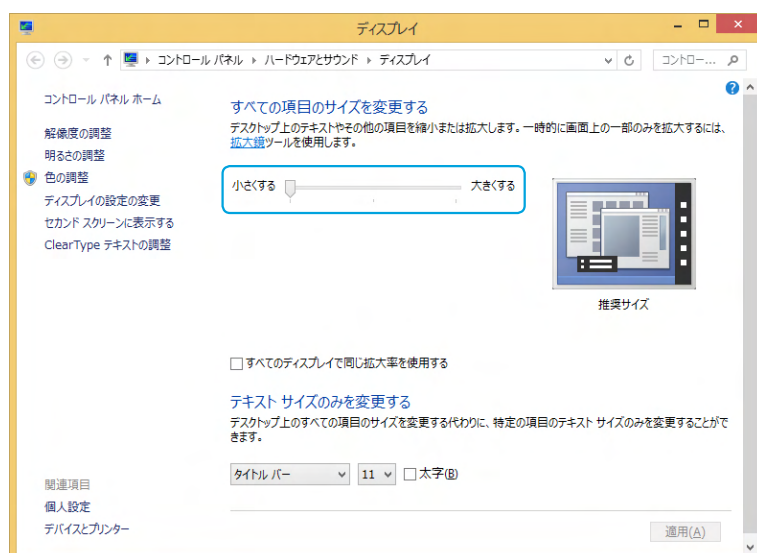
● Windows 10 の場合

- ① スタート → [設定] をクリック
- ② [システム] をクリック
- ③ [ディスプレイ] の [テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する] を [100%] に設定



● Windows 8.1 の場合

- ① [コントロールパネル] を開く
- ② [ハードウェアとサウンド] をクリック
- ③ [ディスプレイ] をクリック
- ④ [すべての項目のサイズを変更する] を [小さくする] (左端) に設定する



スケジュール修正時に [曜日] を変更できない

[スケジュール修正] で [曜日] は変更できません。

曜日を変更する際は、変更するスケジュールを削除し、再度スケジュール設定してください。

スケジュール実行中なのに画面が黒く表示される

スケジュールが設定されていない時間帯は、コンテンツが表示されずに黒画面になります。